



平成28年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション

コード番号 3097 URL <http://www.monogatari.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・COO (氏名) 加治 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・執行役員・CFO 財務・成長戦略担当 副社長 (氏名) 高津 徹也

TEL 0532-63-8001

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	9,501	18.6	692	29.1	782	20.8	299	△19.8
27年6月期第1四半期	8,010	—	536	—	648	—	373	—

(注) 包括利益 28年6月期第1四半期 307百万円 (△17.1%) 27年6月期第1四半期 370百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第1四半期	49.94	49.75
27年6月期第1四半期	62.35	62.09

(注) 平成27年6月期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第1四半期	19,787	10,647	53.7	1,774.24
27年6月期	19,354	10,506	54.2	1,751.18

(参考) 自己資本 28年6月期第1四半期 10,640百万円 27年6月期 10,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	25.00	—	28.00	53.00
28年6月期	—	—	—	—	—
28年6月期(予想)	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年6月期期末配当の内訳 普通配当25円00銭 記念配当3円00銭

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,621	17.2	987	30.7	1,167	16.8	415	△8.7	69.31
通期	38,786	16.0	2,590	32.1	2,950	22.5	1,436	14.2	239.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期1Q	5,998,182 株	27年6月期	5,996,682 株
28年6月期1Q	784 株	27年6月期	784 株
28年6月期1Q	5,996,207 株	27年6月期1Q	5,989,350 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、平成27年11月6日付にて、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復の動きが見られるものの、円安に伴う物価上昇懸念などから個人消費の回復までには至っておらず、中国経済をはじめとした海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、円安等による原材料価格の上昇、店舗運営における人材コストの上昇など、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境の中で当社グループは、「焼肉きんぐ」を中心に積極的な出店を進めるとともに、品質・サービスレベルの向上、新メニュー開発、積極的な販売促進活動や既存店舗の改装などの施策に取り組み、各既存業態のブランド力向上に努めて参りました。さらには、海外事業において新業態「北海道蟹の岡田屋総本店」の出店をするなど、中長期での安定的な成長基盤を築くための施策に取り組んで参りました。

店舗展開につきましては、当第1四半期連結累計期間中に『焼肉きんぐ』において8店舗の新規出店（直営店5店、フランチャイズ店3店）、『丸源ラーメン』において2店舗の新規出店（直営店1店、フランチャイズ店1店）と1店舗の閉店（フランチャイズ店1店）、『お好み焼き本舗』において2店舗の閉店（フランチャイズ店2店）、『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』において1店舗の新規出店（フランチャイズ店1店）を実施しました。

連結子会社が営業している新業態の『北海道蟹の岡田屋総本店』において1店舗の新規出店（直営店1店）と、『鍋源』の1店舗の閉店（直営店1店）をそれぞれ実施しました。

これにより、当第1四半期連結会計期間末における当社チェーン全業態の店舗数は341店舗（直営店179店舗、フランチャイズ店162店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高9,501,553千円（前年同期比18.6%増）、営業利益692,248千円（前年同期比29.1%増）、経常利益782,934千円（前年同期比20.8%増）、特別損失に減損損失65,089千円を計上したこと等により親会社株主に帰属する四半期純利益299,430千円（前年同期比19.8%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、当社の事業は単一セグメントでありますので、その概況を事業部門別に示すと次のとおりであります。

焼肉部門におきましては、5店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、売上高5,676,618千円（前年同期比20.1%増）となりました。

ラーメン部門におきましては、1店舗の新規出店を実施し、売上高1,198,510千円（前年同期比4.0%増）となりました。

お好み焼部門におきましては、売上高635,518千円（前年同期比8.8%増）となりました。

専門店部門におきましては、売上高1,018,122千円（前年同期比33.6%増）となりました。

その他部門におきましては、1店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、売上高239,119千円（前年同期比52.9%増）となりました。

フランチャイズ部門におきましては、焼肉業態で3店舗の新規出店を実施し、ラーメン業態で1店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、お好み焼業態で2店舗の閉店を実施し、専門店業態で1店舗の新規出店を実施しました。売上高については、加盟契約店舗数の増加による売上ロイヤルティ収入の増加等により、733,665千円（前年同期比16.0%増）となりました。

なお、連結子会社が営業している飲食店舗については、その他部門に含めております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は19,787,418千円となり、前連結会計年度末と比較して432,726千円の増加となりました。これは主に設備投資により有形固定資産が278,428千円増加したこと、新規出店用地の契約により差入保証金が90,156千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は9,140,327千円となり、前連結会計年度末と比較して292,218千円の増加となりました。これは主に未払法人税等が369,907千円減少した一方、短期借入金が250,000千円、長期借入金315,680千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は10,647,091千円となり、前連結会計年度末と比較して140,507千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が131,545千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.7%（前連結会計年度末は54.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成27年8月10日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,766,513	4,773,143
売掛金	573,886	586,493
商品及び製品	202,938	209,183
原材料及び貯蔵品	56,027	66,851
その他	637,178	667,898
貸倒引当金	△178	△186
流動資産合計	6,236,366	6,303,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,689,282	8,046,239
その他(純額)	2,351,046	2,272,517
有形固定資産合計	10,040,329	10,318,757
無形固定資産		
	185,164	181,136
投資その他の資産		
差入保証金	2,437,741	2,527,898
その他	455,456	456,763
貸倒引当金	△365	△520
投資その他の資産合計	2,892,832	2,984,141
固定資産合計	13,118,326	13,484,035
資産合計	19,354,692	19,787,418
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,125,567	1,216,136
短期借入金	—	250,000
未払法人税等	645,402	275,495
賞与引当金	—	146,407
株主優待引当金	22,467	38,028
その他	3,165,361	2,920,943
流動負債合計	4,958,798	4,847,010
固定負債		
長期借入金	2,536,202	2,851,882
役員退職慰労引当金	231,220	—
退職給付に係る負債	217,715	224,295
資産除去債務	182,987	195,227
その他	721,185	1,021,912
固定負債合計	3,889,310	4,293,316
負債合計	8,848,108	9,140,327

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,699,345	2,700,274
資本剰余金	2,572,196	2,573,125
利益剰余金	5,241,868	5,373,413
自己株式	△1,091	△1,091
株主資本合計	10,512,318	10,645,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,095	1,306
為替換算調整勘定	△20,665	△12,047
退職給付に係る調整累計額	6,153	5,900
その他の包括利益累計額合計	△12,416	△4,840
新株予約権	6,682	6,210
純資産合計	10,506,583	10,647,091
負債純資産合計	19,354,692	19,787,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,010,428	9,501,553
売上原価	2,615,545	3,233,517
売上総利益	5,394,882	6,268,036
販売費及び一般管理費	4,858,815	5,575,788
営業利益	536,067	692,248
営業外収益		
受取利息	3,756	4,175
受取配当金	54	67
協賛金収入	82,799	91,768
為替差益	31,007	—
その他	7,450	32,285
営業外収益合計	125,068	128,297
営業外費用		
支払利息	7,065	7,046
為替差損	—	26,704
その他	5,966	3,860
営業外費用合計	13,031	37,611
経常利益	648,103	782,934
特別損失		
固定資産除却損	17,766	30,338
減損損失	—	65,089
店舗閉鎖損失	—	59,552
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	28,622
役員退職慰労金	—	54,405
特別損失合計	17,766	238,008
税金等調整前四半期純利益	630,336	544,926
法人税等	256,895	245,496
四半期純利益	373,441	299,430
親会社株主に帰属する四半期純利益	373,441	299,430

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	373,441	299,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72	△789
為替換算調整勘定	△2,348	8,618
退職給付に係る調整額	△436	△252
その他の包括利益合計	△2,712	7,576
四半期包括利益	370,728	307,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	370,728	307,006

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。